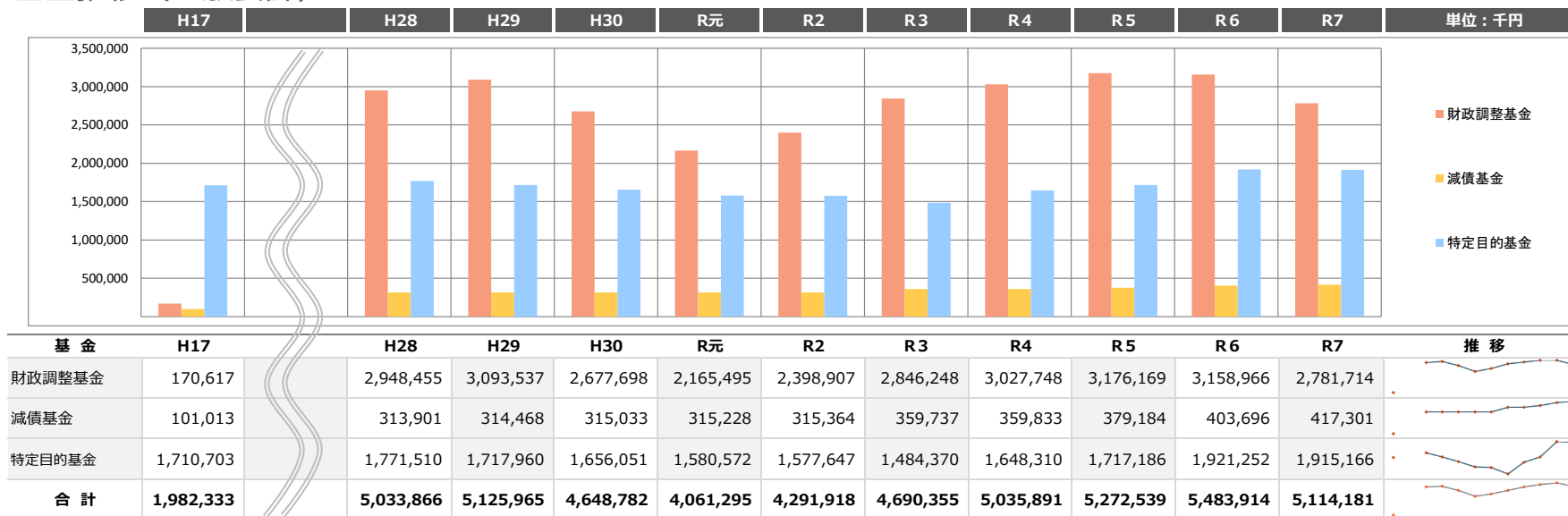


安芸太田町の基金状況

令和7年度末

基金推移（一般会計）



※ 基金には出納整理期間がないが、上表における現在高は、歳入歳出決算を基礎として算定した出納整理後の基金現在高です。

< 基金の種類 >

① 財政調整基金

突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置されている基金です。
また、財源に余裕のある年度には積立てを行い、財源に不足が生じる年度には取り崩して活用するという、年度間の財源の不均衡を調整する役割を果たします。

② 減債基金

町債(借金)の償還(返済)の増加に備えるために設置されている基金です。
公債費(借金返済)が他の経費を圧迫するような場合には、減債基金を取崩して公債費に充てます。

③ 特定目的基金

特定の目的のために資金を積み立てておいて、必要なときに取崩して財源等に充てるために設置されている基金です。

・温井ダム周辺地域の町有施設整備対策基金 1,572千円 ・地域振興基金 315,862千円 ・まちづくり基金 925,813千円 ・森づくり事業基金 501千円 ・福祉医療教育支援奨学基金 53,134千円 ・過疎地域持続的発展事業基金 156,295千円
・ふるさと未来・夢基金 335,319千円 ・森林環境譲与税基金 126,670千円

○ 財政調整基金について

令和7年度は、前年度歳計剰余金等を22,748千円積立て、財源不足を調整するため400,000千円取崩し、基金残高は2,781,714千円となりました。
将来の歳入減少(人口減少による税収減)、歳出増加(公共施設等の老朽化対策、物価高騰等に係る経費の増大)への備えとして重要な役割を果たします。

○ ふるさと未来・夢基金について

ふるさと安芸太田町を愛し、応援しようとする人々の思いを実現化するため、ふるさと納税寄附金を積立て、未来に繋がるふるさとづくりに資する事業の資金としています。
令和7年度は、ふるさと納税寄附金等を246,892千円積立て、次の事業費へ充当するため223,037千円取崩し、基金残高は335,319千円となりました。

・ふるさと納税推進事業経費 ・子ども・子育て支援事業経費 ・小学校管理事業経費 ・中学校管理事業経費 ・連携教育推進事業経費 ・観光宣伝・施設管理事業経費 ・子育て支援センター運営事業経費
・図書館運営事業経費 ・保健体育総務管理事業経費 ・体育施設管理事業経費 ・生涯学習推進事業経費 ・バス路線運行事業経費 ・観光団体体育成事業経費 ・教育委員会事務局運営事業経費
・加計共同調理場運営事業経費 ・保健衛生総務管理事業経費 ・地域未来活力づくり事業経費 ・乳児医療療養給付事業経費 ・平和行政管理事業経費 ・保育所(園)管理事業経費 ・加計高校を育てる会支援事業経費
・簡質共同調理場運営事業経費 ・住宅管理事業経費 ・定住促進事業経費 ・企画振興事業経費 ・文化財保護管理事業経費 ・がんばるビジネス応援補助金事業経費